



練馬区役所で、華やかに^{さつき}皐月展

とき 5月21日(木)～5月26日(火) 午前8時30分～午後5時

ところ 練馬区役所本庁舎1階アトリウム(豊玉北6-12-1)

練馬区内の農家が育てた^{さつき}皐月がこのほど見ごろを迎え、練馬区役所1階アトリウムに盛大に展示された。

練馬区は、『練馬模様木』という名の表現方法があるほど、古くから皐月盆栽の生産が盛んである。今回は、樹齢50年ほどという「山の光」、近年人気の高い「花びん(はなびん)」をはじめ、40鉢を超える皐月が展示されている。区役所を訪れていた男性は、「毎年楽しみにしています。一つ一つに思いが込められて育てられているのがわかります。」と見ごたえのある皐月に見入っていた。

アトリウム皐月展は、練馬区と東京あおば農業協同組合の共催で行われる。26日まで。



【皐月展の様子】



【樹齢50年ほどという「山の光」】



【近年人気の高い「花びん」】

【練馬のさつき】

練馬区といえば、練馬大根やキャベツなどの生産で有名だが、古くから皐月の盆栽の成育も盛んであり、「練馬模様木(ねりまもようぎ)」という名の皐月盆栽の表現方法があるほどである。針金等を用いて幹や枝を曲げ、独自の風合いを醸し出す「練馬模様木」は、その洗練された立ち姿から皐月ファンの間でも人気が高く、かつての皐月ブームでは一世を風靡したという。

大きく美しい花を咲かせるためには温度管理、肥料のやり方、剪定などきめ細やかで高度な技術が必要とされる。

【問い合わせ】 都市農業課 農業振興係 電話03-5984-1403